

あなただけに
幸せを出して
あげよう





このエルフが!!
またミスしやがった!!

せっかく奴○にしてやったのに
本当に使えねえやつだな!!
お前はよお!!

ご...ごめんなさ...

謝ったって遅えんだよ!!
こっちこい!!



おら!!
しゃぶれや!!

もうお前にはこれくらいしか
取り柄がねえんだよ!!

んぶうっ!!?



や...!! 痛...

グアイッ





くっ…!!
おら!! 出すぞ!!

んんんっ!!!

全部こぼすんじや
ねえぞ!!

にゅるるっ

ズツ



私ばかり…

とっ…

こんな…

ドォ



ここも問題なし…と

…ふむ



今日の仕事は…

最後に裏路地の店を
視察して終わりとするか







あ...あの...

アセ

私...

アセ

...お前は今日から
ここで暮らすんだ

ああそうだ
何か不満か？

.....ですか？

おず



お前は私が買い取った
あの男のことは忘れろ

で...でも...
私にはご主人様が...

は...はい...



私...大丈夫かも...

...この人なら...

ホッ



ただし
優しくはしない
覚悟しておけ

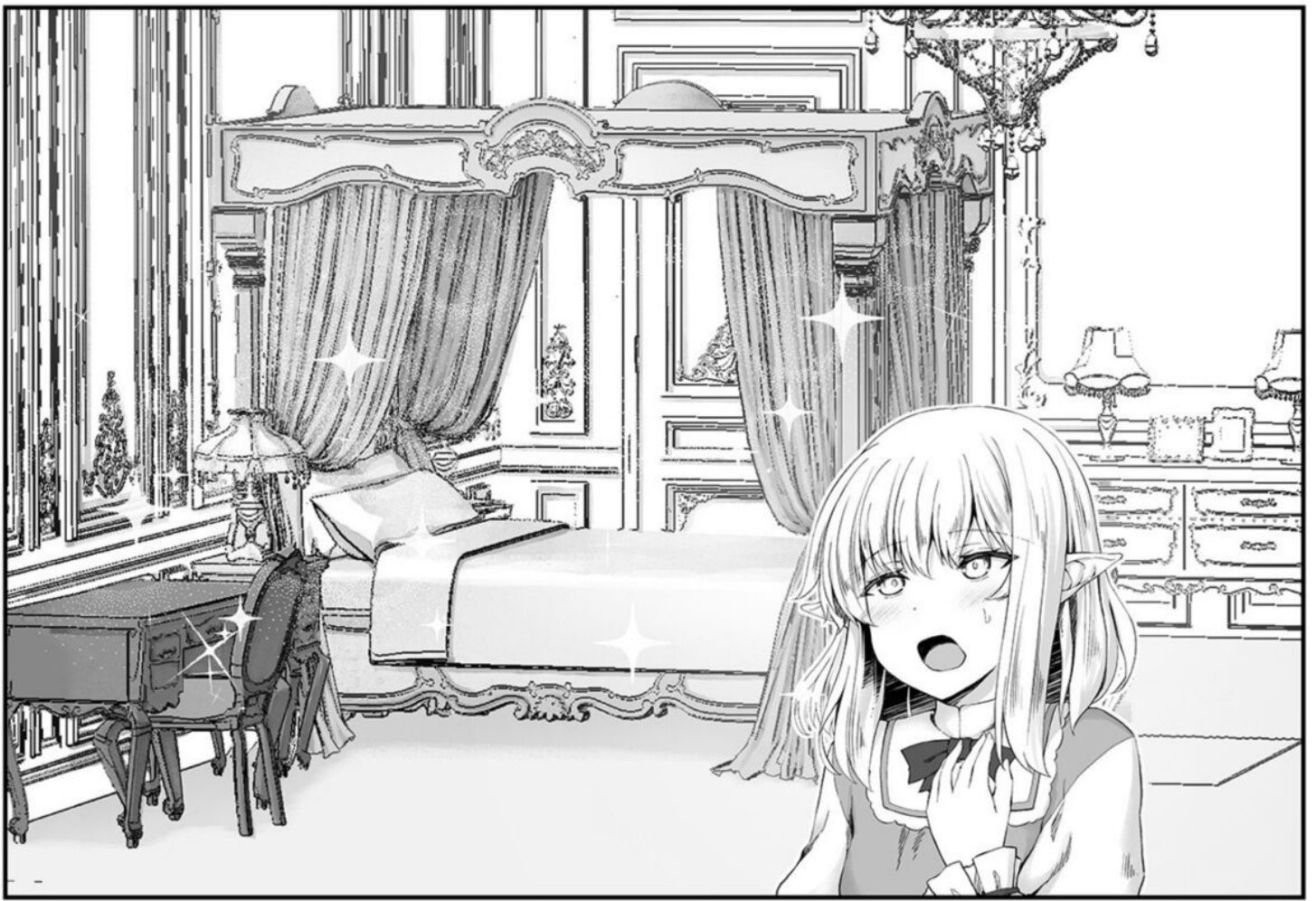


.....はい

.....

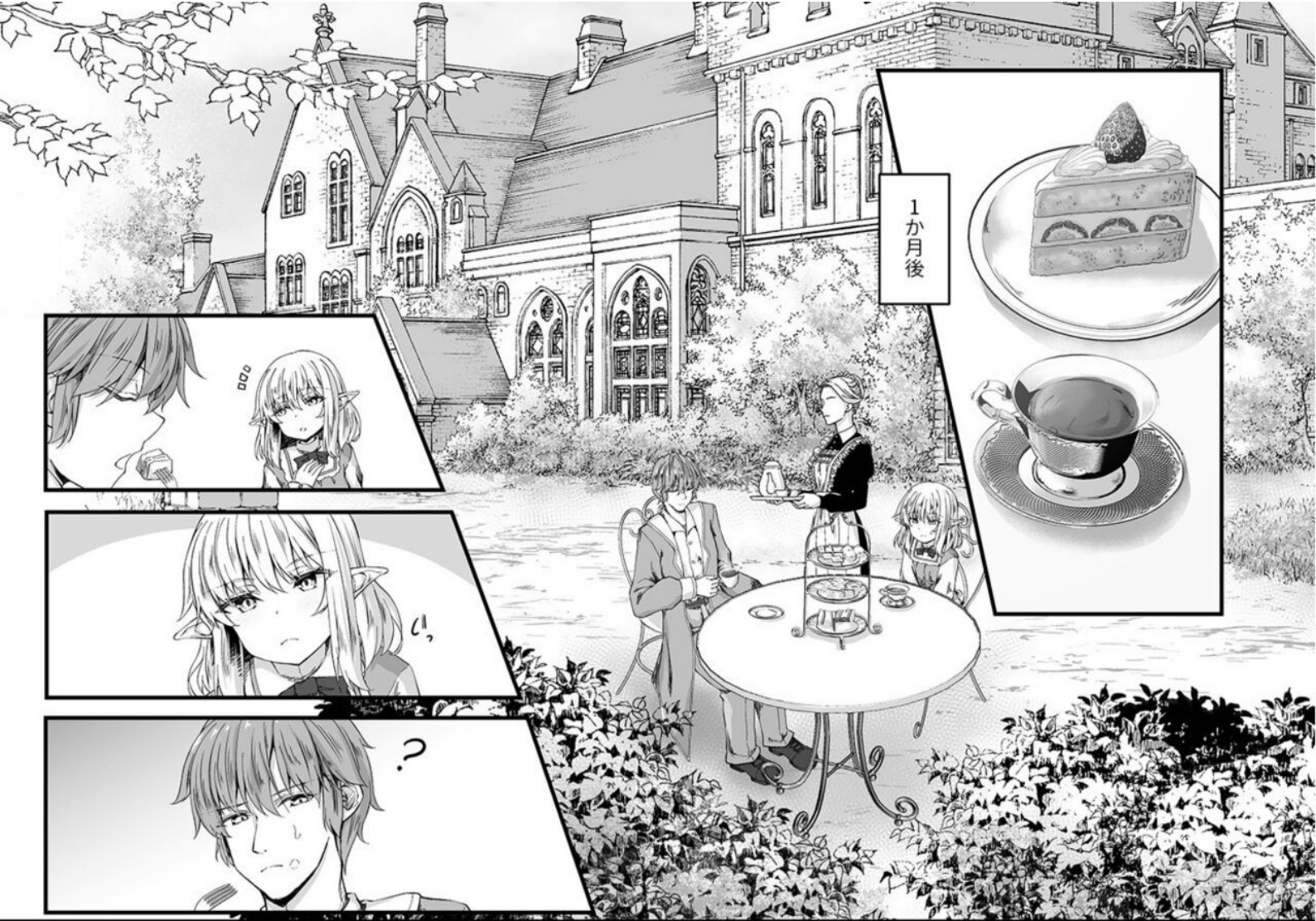
グス...











1か月後



そして時間は経ち...



下半身が重い……？



……なんだ!?

!!!?







んっ

ちゅる

ちゅ

うあっ!!
先端をそんなっ...!!
や...やめるんだ...!!



んっ

ト...

んっ
先っぽから何か
出てきました...



はっ

はっ

特にこの裏側の
とこ...お好き
みたいです

どうして...ですか?
ご主人様...すごく
気持ちよさそうですよ



れろお

んっ

ご主人様の
気持ちいいとこ...
たくさんご奉仕
しますね



つく...!!
本当にやめ...

も...も...も...
出るっ!!

びくっ

クッホッ

ふっ

クッホッ

クッホッ

クッホッ

クッ

クッ

クッ

クッホッ



そんなつもりでお前を買ったつもりではないんだ

これでは前の主人と一緒にになってしまう…

フイツ



…違います



ご主人様は…
まだ元気な
ままですね

続きを…

ハッ



奴○だから…
じゃないです

私…ご主人さまの
ことが好きだから

…好きだから
しているんです

ズイツ

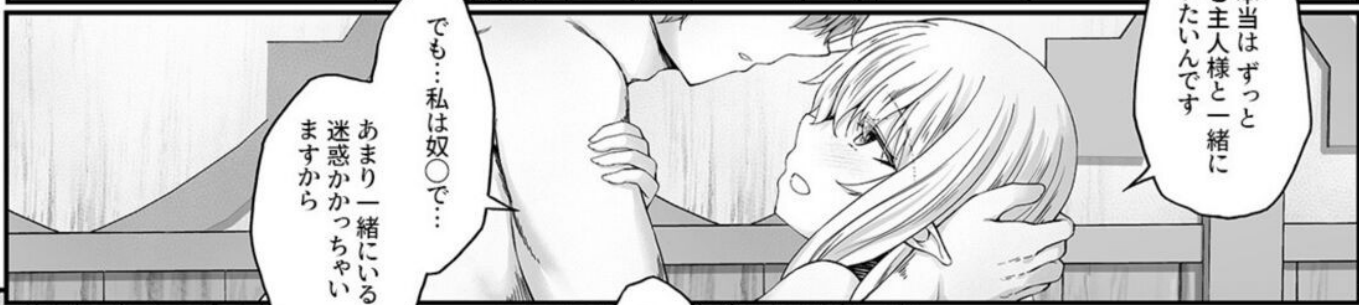






無理をしてこんなことしなくていいんだ

...無理なんてしてないです



本当はずっとご主人様と一緒にいたいんです

でも...私は奴○で...
あまり一緒にいると迷惑かっちゃいますから



だからご主人様が嫌じゃなければ

今だけでいいので私を使って...

...誰か嫌なものか

ちや

ギョウッ





あむんっ!!

あっ!!

ごしゅっ!!
ご主人様あっ!!

き...キスつ...
もっど...!!

ススキュ

スッ

スッ



ご主人様...?
やめちゃ...嫌...

んあっ

スッ

スッ





あっ!!
ご主人様っ!!



んああ!!



だめ……

もう……
だめです……っ!!



あああ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ





身分の違いを周囲の者たちは受け入れられないだろうな…

このままでは外で一緒に歩くことすら……



…お前が あんなことせずとも

生きていける ようにしてやる

とはいえ…



ん…う…
ご主人様……

もぞ”

もぞ”

ずっと…
…一緒に……




これから
どうしたものかな……



あなたと出会えて幸せでした(1)

著者 沙々々

発行 プレステージ出版 

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
